

GEARS TEST 03

国産・非塩素系のオイル添加剤

LUBROID ルブロイド

メタルコンディショナー

価格:7128円(240ml) / 4104円(120ml) / 1620円(50ml・スプレータイプ)※税込価格

問合せ先: アーステック  
TEL. 0551-38-1438  
http://lubroid.com/



3万6000km走行のDR-Z 400 SMにも80mlを添加してテスト中。1タンク走った段階では燃費に変化はない。

自動車・オートバイ用ルブロイドは240ml容量と120mlのオイル添加剤と、50ml容量の潤滑スプレーの3種類がある。



走行距離約1万5000kmの12年型ニンジャ1000ではシフトタッチの向上と約4%の燃費改善がみられた。



シリンダーヘッド近くでエンジンのメカニカルノイズを計測。DR-Zは測定誤差の範囲内だったが、ニンジャ1000は3dBほど下がった。



スプレータイプはチェーンはもちろん、可倒式ステップやスタンドの基部などの動きも滑らかにする。使い勝手のいいサイズだ。



DR-Zは添加後にアイドリング回転数が約50回転高くなった。フリクション低減の効果といえるだろう。

「非塩素系」でエンジンと環境に優しい

エンジン内部にはシリンダー／ピストン、シフトドラム／シフトフォークといった摺動する金属パーツと、クランクシャフト、カムシャフト、ミッションのように回転する金属パーツが猛烈な勢いで運動している。金属部分が触れ合う部分はエンジンオイルによる潤滑が行われているが、この抵抗をさらに軽減するために開発されたのがエンジンオイル添加剤。金属表面の微細な凹凸を平滑化して

抵抗を減らし、結果としてパワーや燃費、耐久性、静粛性を向上させるというものだ。  
このルブロイドが既存添加剤と大きく異なるのは塩素成分を一切含んでいないこと。塩素によるエンジンパーツへの攻撃性や有害ガスの発生がないので、安心して使える。

シフトタッチが軽くスムーズに!

添加量はエンジンオイル量の5〜6%。ニンジャ1000はフィルター交換ありで3.8ℓなので約200mlを注入してから、自宅から編集部(首都高メインと下道)ショーターリングで約700km走った。

50kmほど走った時点で効果を感じたのはシフトシヨックの軽減。極端に表現するなら「ガコッ」から「スコン」になり、ニュートラルも出しやすくなった。パワーフィリングの違いは感じられないが、添加前に16.2km/ℓの燃費が、最初の1タンクめ(約350km)で16.4km/ℓ、2タンクめで16.8ℓへと、4%ほど向上。走行距離の多い車両や旧車でももっと大きな効果が得られそうな印象を受けた。

テスター 太田のもうひと押し!

多くの添加剤を試してきたが、明確にシフトフィーリングが改善された製品は初めて。燃費の4%アップは走行距離が少ないので参考値だが、向上することは間違いないさ。ルブロイド配合エンジンオイルがあれば便利。